

危機管理講座

～行政に求められるリスクマネジメント～

研修の目的とねらい

熟練度・経験度目安

★★★★☆

日頃からリスクを意識し、危機発生時に適確に対処できるような仕組みを整え、自ら行動できる。

- 自然災害対応や職員の不祥事対応など、幅広い分野の危機管理能力を習得します。
- 自治体における危機の対処法について、演習を通して実践的に学びます。
- 元報道記者である講師の指導により、模擬記者会見等でマスコミ対応を学びます。

期日	第1班	令和2年5月28日(木)～5月29日(金) 令和2年9月29日(火)～9月30日(水)	
	第2班	令和2年6月16日(火)～6月17日(水) 令和2年10月8日(木)～10月9日(金)	
時間	1日目	10時00分～16時30分 ※集合：9時45分	
	2日目	9時30分～16時30分	
会場	茨城県自治研修所 7階 702研修室		講師 学識経験者
対象	係長級以上の職員 防災・危機管理部門の担当になった、業務や職場のマネジメントをする立場である、業務におけるリスクを洗い出したい といった方		計画人員 40人

研修の概要

災害や事故はいつ起こるか分かりません。行政には、リスクを最小に抑え、危機が生じた際に少しでも被害を減らすことが求められています。

当講座では、自治体を取り巻く環境変化を踏まえながら、職員の不祥事などの内的要因や、災害対策などの外的要因への対応など、危機管理の基礎理論や危機発生時の対処法などについて学び、幅広い危機管理能力を習得します。

タイムスケジュール

	9:30	9:45	10:00	12:00	13:00	16:30
1日目		開講 オリエンテーション		リスクマネジメント基礎（講義・演習） 組織・自然災害に対する危機管理	休憩	
2日目				不祥事型・ネット上のリスクマネジメント（講義・演習） 報道対応・模擬記者会見	休憩	閉講

※計画内容は、講師との打合せ等により、若干変更となる場合がありますので、予め御留意ください。

受講者の声

- ・ 危機管理の奥深さを痛感した。情報共有の大切さ、初動対応の大切さを多くに伝えたい。
- ・ 受講生を巻き込んだ講義で、緊張感とともに楽しかった。大変わかりやすい講義。
- ・ 様々な部署に関係するので、多くの人を受けられると良いと思った。

■茨城県自治研修所 市町村研修課

〒310-0802 水戸市柵町1-3-1 水戸合同庁舎7階
TEL 029-303-1326 FAX 029-233-1031
E-mail jichiken2@pref.ibaraki.lg.jp

■交通アクセス

- ・ 水戸駅南口から徒歩約10分
- ・ 研修生用駐車場(水戸市三の丸3丁目9番地)から徒歩約10分
詳しくは当研修所HPを御覧ください。
<http://www.ibaraki-jichiken.jp>